Yale 大学英語研修報告書

理学系研究科 天文学専攻 修士2年

6月末から8月初めにかけて、米・Yale 大学で6週間の英語研修に参加した。午前中は朝9時からReading、Writing、Listening・Speakingの授業が毎日あり、午後には選択授業がある。私は、映画の鑑賞・分析をするワークショップと、Yale 大学のある New Havenに関係のある場所(博物館や市議会)を訪れる授業を選択した。ほぼ毎日のようにたくさんの宿題があり、ウィークデーは遊ぶ暇はほとんどなかった。エッセイがなかなか書き終わらず、丑三つ時まで起きていることもしばしばあった。今回の研修に参加した、一番の目的である英語の勉強に専念できる、とても良い環境だった。

また、寮での生活はこれまでの人生で初めての体験だったので、とても新鮮だった。私たちのスイートでは、韓国・中国・イタリア・ベネズエラ・トルコ (・日本) からやってきた9人が生活しており、トイレ・シャワーの順番待ちや、音・香水の匂いなど、我慢しなければならないことは多かった。さらに、私の寝室の向かい側にあったトイレは、カビの匂いがひどく、しかも、ゴキブリがたくさん出る。前半三週間は、ゴキブリを見ない日はほとんどなかった。

一方で、同じクラスの人と夜遅くまで議論しながら宿題をしたり、プレゼンテーション の準備をしたりしたことは、寮生活ならではの体験だと思う。なによりも貴重な経験となったのは、同じスイートの友達とアイデンティティーや国民性などについて夜中まで語り 合ったことである。日本ではなかなか盛り上がらないトピックなので、このような話を友達とすることができ、とても楽しかった。

土日には、同級生たちとニューヨークのブロードウェイでミュージカルを観劇したり、 ボストン・ケンブリッジの観光に出かけたりした。また、寮の食事に飽きてしまい、週末 に韓国料理や中国料理、タイ料理のお店に食べに行くことが楽しみだった。

今回の研修を終えて、私自身の中で最も変わったと自覚していることは、祖国の言葉である中国語をきちんと勉強しようと決心したことだ。私は中国系の両親を持ち、両親は中国語(普通語)、広東語、客家語を話すが、私はそのいずれも話せない。研修中には、同級生に「中国人の両親がいるのに、どうして中国語が話せないの?」と良く不思議がられた。

これまでに、中国語を覚える機会は数多くあったのだが、それらを活かすことはなかった。すぐ傍にいる両親に専属の中国語教師になってもらうことは、私にとっては「ありえない」ことだったし、学部のときの第二外国語は中国語を選択したが、それほど身をいれて勉強はしなかった。これまでに中国に短期留学するチャンスもあったが、それも断った。しかし、この研修に参加して様々な背景を持つ人たちに出会い、私自身の中のルーツをもっと大切にしたいと感じた。その一つの手段として、中国語を話せるようになりたいと強く思った。その変化が、6週間の研修の最も大きな収穫である。

イェール大学夏期英語研修の報告書

The six weeks at Yale University is the most wonderful experience in my life. Great teachers, great friends from all over the world at a great university make it a great summer.

There was much daily homework after class, so I had to manage my time efficiently. There were also many extracurricular activities every day. After finishing the homework, I could enjoy my time with friends and practice speaking English.

The regular courses are reading class, writing class and speaking class. Student's English skills could be improved and enhanced in these regular courses. Most of reading and writing assignment is from the regular courses.

Besides the regular courses, English Language Institute also provides students with afternoon elective classes. Students are supposed to choose at least one afternoon elective class. Both of the two classes I chose were interesting; they are video production and experience New Haven. In the video production class, my group made a short experimental film concerned children with ADD. We made all the parts of the film from writing the script to editing the video. It's a great teamwork.

In the experience New Haven class, students only sit in the classroom for ten minutes every class listening to the introduction of each class from the teacher, and spent the rest of the time in visiting the famous sites around Yale University. That's a cool experience in the historical city.